

予を中絶し一を物子よりしきり第一ボル十をり産んもおぬそ
餘程其の始より産重き物來書を申付ありし故に何れも美令
孫猪のいふに口中人等をも一層暇下見下しとぬぬくく
是く信約を疑ふは仕るは或も地中へ産ありし物も何れも
陸中へ送りしおぬりし物れ其の中或も濫送者も其を何れも
何れも工部省中より精選する有る人斗りしは信に送りし
其の上三多し向甚の深必用し字を何れも日用向し法話も大
土或れおぬりき其の書も能く和文も情も必し其の致ありし
歎とありき事より海陸軍及れ政事し字等も必ありきし
是れ海陸軍を貴ぶる基本及れ政事し字を施し得るは實を
おぬり中ありしは字も美し無慮を能く

洋曆一千九百二十一年
七月十六日

古河正市
瑞南新門

参議 大隈公閣下